

北海道原水協ニュース

原水爆禁止北海道協議会 Eメール hokkaidogensuiky@pearl.ocn.ne.jp
電話 011 (747) 7557 fax 011 (747) 7537 発行 /2022年 5月28日

日本政府を変えよう 私たちの声と行動で

8月の広島、長崎めぐりして “核兵器つかうな！ 核兵器なくそう！”

■滝川平和行進・・・「原水爆禁止・核兵器廃絶」の声をあげて歩き続けよう！

5月16日江部乙の道の駅で妹背牛から滝川に平和行進の横断幕を引き継ぎ、夕刻、滝川市役所南側～官庁街～国道へと「滝川平和行進」を行いました。17日には『ロシアはウクライナから撤退せよ！ウクライナ国民への人道支援を』の横断幕と平和行進の横断幕を掲げスタンディング行動。建交の畠山さんが「滝川市議会で日本政府への意見書が不採択だったのは、平和都市宣言をしている滝川市議会の総意にならなかったのは極めて残念」と、滝川原水協の榎田代表、滝川労連の小松事務局長も次々とマイクで訴えました。

■札幌平和行進・・・市内3コース（幹線、札幌北、札幌西）と網の目3コースで500人参加

5月21日澄み渡る青空のもと、10時からコースは短縮しながら市内3コースで2年ぶりに「歩く」札幌の平和行進。

札幌駅前行動 11時30分～JR札幌駅南口広場にて

江別原水協理事長の高島勝さんが、昨日の江別平行進出発式で副市長があいさつ、参加者を力強く激励し、1.3キロ行進したことを報告しました。今年のペナントは広島に寄せられた折り鶴を再生した紙を使っていることを紹介すると「いい企画ですね。ぜひ（この思いを）届けてください」と託された話も披露しました。札幌駅前行動では新婦人北海道本部から、寄せられた折り鶴平和ペナントが披露されました。

広島で被爆した松本郁子さん、長崎で被爆した宮本須美子さんと一緒に、北海道被爆者協会会長代行の廣田凱則さんが、「世界から核兵器をなくしてほしい」と訴えました（写真右上）。



原爆の火を守る会の相馬述之さん（北海道宗教者平和協議会）が、核兵器廃絶を願い、西区日登寺に灯されている『原爆の火』を守る募金を呼びかけました。会場でランタンに移した『原爆の火』を紹介し、参加者から3万8200円の募金が寄せられました。



西区コース、勤医協西区病院労組の組合員が8つの職場で平和の思いをこめて作ったプラカードが、ひときわ目をひきます。これまで院内で展示されていましたが、平和行進でお披露目となりました。『原爆の火』の前で40人の参加者で集合写真を撮って、元気にスタートしました（写真左）。

北区コースは麻生北公園からスタートしました。福祉保育労から7人が参加、途中のマンショ

ンからは手を振る子どもたちの姿に励まされました。

幹線コースは大通西4丁目から100人余りが行進。団体旗はもちろん、タペストリー、プラカードはじめ、ロシアのウクライナ侵略に抗議するグッズなど、参加者の一人一人が平和への思いをアピールしました。北海道国交からは組合旗、のぼりを掲げ15人以上が参加。沿道からの声援も多く、参加してよかったとの声が多く寄せられました（写真右）。



網の目・手稲コースは、11時下手稲公園からJR手稲駅まで3kmの行進。自分たちの住んでいる手稲区内をたくさんの人と歩きたいと準備に3年かけて2013年からスタートした手作りのコースです。地元元商店街を訪問してポテッカーを張ってもらいました。沿道から手を振ってくれる人や、車からの激励も。タンバリンを鳴らし、ウクライナに想いを馳せ、ウクライナカラーのマスク、ひまわり、ゼッケンなど工夫をこらして、平和を願い、核兵器廃絶の決意があふれる行進でした。見送りも含めて85人が参加しました(写真右)。



網の目・清田コースは清田の西友前をスタートし45人が参加しました。地域で、窓にウクライナの国旗を掲げている方(60歳代の男性)がいて、事前に訪ねて平和行進のことをお知らせしました。行進の当日に手作りのぼりを持参して参加するという広がり。9の日行動にも今後参加することになり、励まされました。

網の目・豊平コースは地下鉄平岸駅と福住駅でスタンディング行動、合わせて61人が参加しました。



5月23日10時から札幌平和行進実行委員会は札幌市と市議会を訪問し札幌市長の折り鶴平和ペナントを、市民文化局地域振興部長から受け取りました(写真右)。札幌市は3月30日に「平和都市宣言」30周年を迎え、例年行っている平和事業を規模を拡大して行うことが話されました。ぜひ札幌市長にノーモアヒバクシヤ会館の訪問や会館の活用と被爆の実相を広めることを要請しました。またさっぽろ平和行動実行委員会として7月に毎年行っている札幌市平和行政への要請行動などを引き続き行います。



同日午後北広島原水協に平和行進の横断幕が引き継がれました。JR北広島駅の市の掲示板には平和行進のお知らせとひまわり募金の訴えが掲載している北広島原水協ニュースが掲載されています(写真左)。北広島原水協の平和行進の様子は、あらためて北広島原水協ニュースでお知らせします。

千歳平和行進は、5月25日11時30分に千歳市役所を訪問し、12時30分からは街頭宣伝・署名行動を行いました。

千歳原水協の三浦迪子会長、佐藤仁副会長、佐々木金見事務局長らが市役所を訪問しました。毎年の平和行進の訪問に真摯に対応、賛助金も協力いただき、自衛隊の街だが核兵器のない世界への思いは共有できていると思うと吉谷徹共産党市議会議員が話しました。コロナが収束すればまた今のように文化センターからの平和行進を再開したいと佐々木事務局長が語りました。

街頭宣伝・署名行動に12名が参加し、署名が7人から寄せられました(写真下2枚)。署名したあとに2000円募金してくれる人がいました。感激した参加者が1000円追加で募金。

